

2019年3月期第3四半期決算について

(金額単位:百万円)

百万円未満切捨て表示

1. 連結経営成績の概要

- 沿線の再開発や雇用環境の改善が続き、オフィスビル面積・需要が増加したことに加え、沿線の商業施設の開業及び訪日外国人のご利用の増加等により、旅客運輸収入が堅調に推移し、増収
- 一方、安全対策や旅客サービス向上などの設備投資に伴う経費及び減価償却費の増加等により、減益

	2018年3月期 第3四半期(累計) A	2019年3月期 第3四半期(累計) B	増減	
			金額 B-A	率 (B-A)/A
営業収益	319,472	326,817	+7,345	+2.3%
運輸業 (旅客運輸収入)	282,687 (257,298)	288,256 (262,539)	+5,568 (+5,241)	+2.0% (+2.0%)
不動産事業	9,618	10,185	+567	+5.9%
流通・広告事業	26,970	28,157	+1,187	+4.4%
その他	196	217	+21	+10.8%
営業費用	231,439	244,792	+13,353	+5.8%
営業利益	88,033	82,025	△6,008	△6.8%
経常利益	80,003	74,412	△5,590	△7.0%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	54,964	50,457	△4,506	△8.2%

① 営業収益

3,268億円(前年同期比+73億円)

- 運輸業は、沿線の再開発や雇用環境の改善が続き、オフィスビル面積・需要が増加したことに加え、沿線の商業施設の開業及び訪日外国人のご利用の増加等により、旅客運輸収入が堅調に推移し、増収
- 不動産事業は、不動産賃貸収入の増加等により、増収
- 流通・広告事業は、前連結会計年度に開業した物件の売上増加等により、増収

② 営業費

2,447億円(前年同期比+133億円)

- 安全対策や旅客サービス向上などの設備投資に伴う経費及び減価償却費の増加等により、増加

③ 営業利益

820億円(前年同期比△60億円)

④ 営業外損益

△76億円(前年同期比+4億円)

- 営業外収益は、受取受託工事事務費の減少等により、5億円減少の7億円
- 営業外費用は、支払利息の減少等により、9億円減少の83億円

⑤ 経常利益

744億円(前年同期比△55億円)

⑥ 特別損益

△13億円(前年同期比△12億円)

- 特別利益は、鉄道施設受贈財産評価額等の計上により、52億円
- 特別損失は、固定資産圧縮損や投資有価証券評価損等の計上により、65億円

⑦ 親会社株主に帰属する四半期純利益

504億円(前年同期比△45億円)

2. 財政状態及び長期債務の概要

- ・総資産額は、設備投資に伴う固定資産の増加等により、前連結会計年度末比341億円の増加
- ・負債額は、設備投資に伴う長期債務の増加があったものの、未払金等の流動負債の減少等により、前連結会計年度末比7億円の減少
- ・純資産額は、主に親会社株主に帰属する四半期純利益の計上により、前連結会計年度末比349億円の増加

	2018年3月期 期末 A	2019年3月期 第3四半期末 B	増減	
			金額 B-A	率 (B-A)/A
資 産 合 計	1, 550, 132	1, 584, 287	+34, 154	+2. 2%
負 債 合 計	915, 202	914, 440	△761	△0. 1%
純 資 産 合 計	634, 930	669, 846	+34, 916	+5. 5%
長 期 債 務 残 高	649, 126	698, 911	+49, 784	+7. 7%
自 己 資 本 比 率	41. 0%	42. 3%	-	-
D/E レ シ オ	1. 0倍	1. 0倍	-	-

(注1 長期債務残高＝長期借入金残高＋社債残高)

(注2 D/Eレシオ＝長期債務残高／純資産額)

【参考1】2019年3月期第3四半期 連結損益計算書及びセグメント情報

連結損益計算書

(単位:百万円)	2018年3月期 第3四半期 (累計) A	2019年3月期 第3四半期 (累計) B	増減		主な増減要因
			金額 B-A	率 (B-A)/A	
営業収益	319,472	326,817	+7,345	+2.3%	旅客運輸収入 +5,241
営業費	231,439	244,792	+13,353	+5.8%	経費 +7,022 減価償却費 +3,028
営業利益	88,033	82,025	△6,008	△6.8%	
営業外収益	1,262	729	△533	△42.2%	
営業外費用	9,292	8,341	△951	△10.2%	
(うち支払利息)	(8,799)	(8,033)	(△765)	(△8.7%)	
経常利益	80,003	74,412	△5,590	△7.0%	
特別利益	2,619	5,201	+2,581	+98.6%	
特別損失	2,729	6,532	+3,803	+139.4%	
税金等調整前 四半期純利益	79,893	73,082	△6,811	△8.5%	
法人税等	24,929	22,624	△2,304	△9.2%	
親会社株主に帰属する 四半期純利益	54,964	50,457	△4,506	△8.2%	

(百万円未満切捨て表示)

セグメント情報

(単位:百万円)	2018年3月期 第3四半期 (累計) A	2019年3月期 第3四半期 (累計) B	増減		主な増減要因	
			金額 B-A	率 (B-A)/A		
運輸	営業収益	284,549	290,197	+5,647	+2.0%	旅客運輸収入の増加
	(うち対外部顧客)	282,687	288,256	+5,568	+2.0%	
	営業費	206,126	218,179	+12,053	+5.8%	経費、減価償却費等の増加
	営業利益	78,423	72,018	△6,405	△8.2%	
不動産	営業収益	9,631	10,195	+564	+5.9%	
	(うち対外部顧客)	9,618	10,185	+567	+5.9%	
	営業費	5,917	6,428	+510	+8.6%	
	営業利益	3,714	3,767	+53	+1.4%	
流通・ 広告	営業収益	29,851	31,084	+1,233	+4.1%	
	(うち対外部顧客)	26,970	28,157	+1,187	+4.4%	
	営業費	24,235	25,057	+821	+3.4%	
	営業利益	5,615	6,027	+411	+7.3%	
その他	営業収益	2,187	2,458	+271	+12.4%	
	営業利益	252	135	△117	△46.5%	

(百万円未満切捨て表示)

※セグメント別の内訳はセグメント間取引の相殺消去を行う前の数値です。

内訳の合計値は連結営業収益・連結営業利益と一致しません。

【参考2】2019年3月期第3四半期 連結貸借対照表

(単位:百万円)	2018年3月期	2019年3月期	増減		主な増減要因
	期末 A	第3四半期末 B	金額 B-A	率 (B-A)/A	
流動資産	90,450	89,309	△1,141	△1.3%	
現金及び預金	18,841	17,862	△979	△5.2%	
その他	71,608	71,446	△162	△0.2%	
固定資産	1,459,682	1,494,978	+35,296	+2.4%	
有形固定資産	1,300,408	1,339,045	+38,636	+3.0%	
無形固定資産	107,864	106,202	△1,661	△1.5%	
投資その他の資産	51,408	49,730	△1,678	△3.3%	
資産合計	1,550,132	1,584,287	+34,154	+2.2%	
流動負債	211,539	167,750	△43,788	△20.7%	
1年内償還社債及び 1年内返済長期借入金	40,300	59,220	+18,919	+46.9%	
未払金	87,389	29,720	△57,669	△66.0%	
未払法人税等	14,915	7,647	△7,268	△48.7%	
その他	68,933	71,162	+2,229	+3.2%	
固定負債	703,663	746,689	+43,026	+6.1%	
社債	397,000	407,000	+10,000	+2.5%	
長期借入金	211,825	232,691	+20,865	+9.9%	
その他	94,837	106,998	+12,161	+12.8%	
負債合計	915,202	914,440	△761	△0.1%	
純資産	634,930	669,846	+34,916	+5.5%	
負債・純資産合計	1,550,132	1,584,287	+34,154	+2.2%	

(百万円未満切捨て表示)

※「税効果会計に係る会計基準」の一部改正を当第1四半期会計期間の期首から適用しており、従前「流動資産」の「その他」に含めて表示していた「繰延税金資産」は、「固定資産」の「投資その他の資産」に表示している。それに伴い、2018年3月期末(A欄)においても同様、従前「流動資産」の「その他」に含まれていた「繰延税金資産」6,968百万円を、「固定資産」の「投資その他の資産」に組替え表示している。

【参考3】2019年3月期第3四半期 個別損益計算書

(単位:百万円)	2018年3月期	2019年3月期	増減		主な増減要因
	第3四半期 (累計) A	第3四半期 (累計) B	金額 B-A	率 (B-A)/A	
鉄道事業営業収益	282,805	288,279	+5,473	+1.9%	{ 定期 +2,378 定期外 +2,863
旅客運輸収入	257,298	262,539	+5,241	+2.0%	
鉄道線路使用料収入	839	924	+85	+10.1%	
運輸雑収	24,668	24,814	+146	+0.6%	
鉄道事業営業費	207,166	218,980	+11,814	+5.7%	{ 管理委託費 +1,427 固定資産除却費 +1,281 修繕費 +1,276
人件費	65,510	67,314	+1,803	+2.8%	
経費	81,544	87,955	+6,411	+7.9%	
諸税 減価償却費	8,405 51,706	8,931 54,779	+526 +3,072	+6.3% +5.9%	
鉄道事業営業利益	75,639	69,298	△6,340	△8.4%	
関連事業営業収益	11,186	11,981	+795	+7.1%	
関連事業営業費	4,708	5,103	+394	+8.4%	
関連事業営業利益	6,477	6,877	+400	+6.2%	
全事業営業利益	82,116	76,176	△5,940	△7.2%	
営業外収益	3,298	3,213	△85	△2.6%	
営業外費用	9,324	8,364	△959	△10.3%	
(うち支払利息)	(8,829)	(8,066)	(△762)	(△8.6%)	
経常利益	76,091	71,025	△5,066	△6.7%	
特別利益	2,648	5,225	+2,576	+97.3%	受贈財産評価額 +2,037
特別損失	2,603	6,374	+3,771	+144.9%	{ 固定資産圧縮損 +2,024 投資有価証券評価損 +1,655
税引前四半期純利益	76,136	69,876	△6,260	△8.2%	
法人税等	22,917	20,725	△2,191	△9.6%	
四半期純利益	53,219	49,150	△4,068	△7.6%	

(百万円未満切捨て表示)

【参考4】2019年3月期第3四半期 個別貸借対照表

(単位:百万円)	2018年3月期	2019年3月期	増減		主な増減要因
	期末 A	第3四半期末 B	金額 B-A	率 (B-A)/A	
流動資産	84,900	82,893	△2,006	△2.4%	譲渡性預金
現金及び預金	16,258	15,397	△860	△5.3%	
未収金	11,226	6,884	△4,342	△38.7%	
短期貸付金	4	3	△0	△12.5%	
有価証券	20,500	23,000	+2,500	+12.2%	
その他	36,911	37,607	+696	+1.9%	
固定資産	1,442,250	1,477,581	+35,331	+2.4%	
鉄道事業固定資産	1,150,720	1,179,129	+28,409	+2.5%	
関連事業固定資産	46,688	46,229	△459	△1.0%	
各事業関連固定資産	42,569	41,397	△1,171	△2.8%	
建設仮勘定	159,063	168,503	+9,440	+5.9%	
投資その他の資産	43,209	42,321	△887	△2.1%	
資産合計	1,527,150	1,560,475	+33,325	+2.2%	
流動負債	235,285	191,628	△43,656	△18.6%	
1年内償還社債	-	30,000	+30,000	-	
1年内返済長期借入金	40,300	29,220	△11,080	△27.5%	
未払金	88,820	28,543	△60,276	△67.9%	
未払法人税等	13,210	7,242	△5,967	△45.2%	
その他	92,954	96,622	+3,667	+3.9%	
固定負債	695,797	738,171	+42,373	+6.1%	
社債	397,000	407,000	+10,000	+2.5%	
長期借入金	211,825	232,691	+20,865	+9.9%	
退職給付引当金	55,577	57,679	+2,101	+3.8%	
その他	31,394	40,801	+9,406	+30.0%	
負債合計	931,083	929,799	△1,283	△0.1%	
純資産	596,067	630,675	+34,608	+5.8%	
株主資本	596,545	630,589	+34,044	+5.7%	
評価・換算差額等	△477	86	+563	-	
負債・純資産合計	1,527,150	1,560,475	+33,325	+2.2%	

(百万円未満切捨て表示)

※「税効果会計に係る会計基準」の一部改正を当第1四半期会計期間の期首から適用しており、従前「流動資産」の「その他」に含めて表示していた「繰延税金資産」は、「固定資産」の「投資その他の資産」に表示している。それに伴い、2018年3月期末(A欄)においても同様、従前「流動資産」の「その他」に含まれていた「繰延税金資産」6,147百万円を、「固定資産」の「投資その他の資産」に組替え表示している。

【参考5】2019年3月期第3四半期 運輸成績の概要

[運輸成績は、前年同期比で、輸送人員(合計)が2.1%増、旅客運輸収入(合計)が2.0%増と堅調]

区分	輸 送 人 員			
	2018年3月期 第3四半期(累計) A	2019年3月期 第3四半期(累計) B	増減	
			人員 B-A	率 (B-A)/A
	千人	千人	千人	%
定 期	1,171,320 (4,259)	1,195,744 (4,348)	+24,424	+2.1
定 期 外	872,565 (3,173)	891,259 (3,241)	+18,694	+2.1
合 計	2,043,885 (7,432)	2,087,004 (7,589)	+43,118	+2.1

区分	旅 客 運 輸 収 入			
	2018年3月期 第3四半期(累計) A	2019年3月期 第3四半期(累計) B	増減	
			金額 B-A	率 (B-A)/A
	百万円	百万円	百万円	%
定 期	112,717	115,096	+2,378	+2.1
定 期 外	144,580	147,443	+2,863	+2.0
合 計	257,298	262,539	+5,241	+2.0

(注)1. ()内は一日平均

2. 単位未満切捨て表示(一日平均輸送人員は除く)